

青陵 進路だより

第6号
2021.3.24
進路指導部

3月22日国公立大学後期日程の合格発表が行われました。多くの7期生および過卒生が第一志望を勝ち取りました。国公立大学の合格者がまとまりましたのでご覧ください。この春卒業した7期生は国公立大学に66名が合格しています。私立大学合格状況に関しては4月の進路だよりでお知らせします。



東京大学 2名

京都大学 1名

東北大学 14名

国立大医学部医学科 6名

国立大学合格数

()は過卒生数

| 大学名 | 学部 | 学科 | |
|--------|-------|-----------|------|
| 北海道大学 | 医学部 | 保健学科 | 1 |
| | 総合理系 | 数学重点選抜群 | 1 |
| | 歯学部 | | 1(1) |
| 東北大学 | 文学部 | | 3(1) |
| | 法学部 | | 1 |
| | 経済学部 | | 1 |
| | 農学部 | | 2(1) |
| | 工学部 | 機械知能航空工学科 | 2 |
| | | 電気情報物理学科 | 1 |
| | 医学部 | 医学科 | 1 |
| 保健学科 | | 3(1) | |
| 東京大学 | 理科一類 | | 1(1) |
| | 理科二類 | | 1(1) |
| 東京工業大学 | 工学院 | | 1 |
| 一橋大学 | 商学部 | | 1 |
| 京都大学 | 経済学部 | 経済経営学科 | 1(1) |
| 神戸大学 | 医学部 | 医学科 | 1 |
| 九州大学 | 芸術工学部 | 芸術工学科 | 1 |





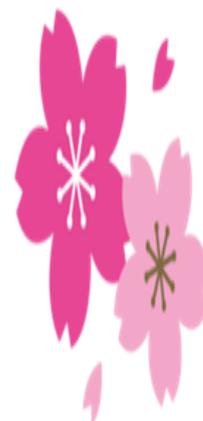
| 大学名 | 学部 | 学科 | |
|----------|------------|---------------|------|
| 弘前大学 | 理工学部 | 自然エネルギー学科 | 1 |
| 秋田大学 | 医学部 | 医学科 | 3(1) |
| 宮城教育大学 | 教育学部 | 初等教育・数 | 1 |
| | | 初等教育・幼 | 1 |
| | | 中等教育・数 | 1 |
| 岩手大学 | 理工学部 | システム創成工学科 | 3(2) |
| | 農学部 | 動物科学 | 1 |
| 山形大学 | 人文社会科学部 | 人文社会科学科 | 1 |
| | 工学部 | 情報エレクトロニクス学科 | 1 |
| | 医学部 | 医学科 | 1 |
| | | 看護学科 | 4 |
| | 理学部 | 理学科 | 2 |
| 農学部 | | 1 | |
| 福島大学 | 共生システム理工学部 | | 1 |
| | 人文社会学部 | 経済経営学科 | 1 |
| 埼玉大学 | 工学部 | 環境社会デザイン学科 | 1 |
| 茨城大学 | 工学部 | 機械システム工学科 | 1 |
| 筑波大学 | 理工学群 | 応用理工学類 | 1 |
| | 総合学域群 | 第1類 | 1 |
| 千葉大学 | 工学部 | 機械工学科 | 1 |
| | 国際教養学部 | 国際教養学科 | 1 |
| | 教育学部 | 学校教員養成課程学科 | 1 |
| 東京外国語大学 | 言語文化学部 | 言語文化学科 | 1 |
| お茶の水女子大学 | 文教育学部 | 芸術表現行動学科 | 1 |
| 東京学芸大学 | 教育学部 | 教育学科 | 1 |
| 横浜国立大学 | 経営学部 | 経営学科 | 1 |
| 新潟大学 | 理学部 | 理学科 | 1 |
| 静岡大学 | 人文社会科学部 | 経済学科 | 1 |
| 富山大学 | 人文学部 | | 1(1) |
| | 薬学部 | 薬学科 | 1 |
| 岡山大学 | 農学部 | 総合農業科学 | 1 |
| 山口大学 | 理学部 | 物理・情報科学学科 | 1 |
| 香川大学 | 創造工学部 | 造形・メディアデザイン学科 | 1 |

(公立大学)

| | | | |
|-----------------|---------|---------|---|
| 国際教養大学 | 国際教養学部 | | 1 |
| 秋田県立大学 | 生物資源科学部 | 応用生物科学科 | 1 |
| 宮城大学 | 事業構想学群 | | 3 |
| | 看護学群 | 看護学類 | 1 |
| | 食産業学群 | | 3 |
| 高崎経済大学 | 経済学部 | 経済学科 | 1 |
| 東京都立大 | 法学部 | 法学科 | 1 |
| 山陽小野田市立山口東京理科大学 | 薬学部 | 薬学科 | 1 |

(大学校)

| | | | |
|---------|--|--|---|
| 航空保安大学校 | | | 1 |
| 防衛大学校 | | | 1 |

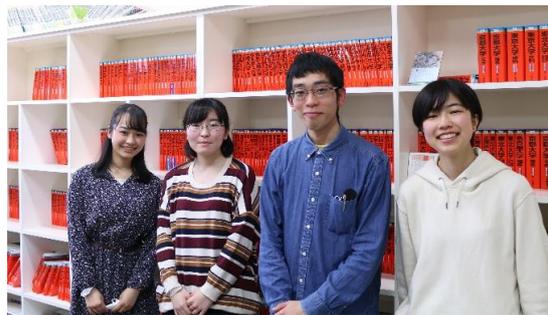


4・5 学年対象 先輩の話を聞く会～合格体験談 (3月16日)

本校卒業生(7期生)が4・5学年対象に合格体験談を聞く会を実施しました。

写真左から Nさん 東北大学 文学部
Sさん 東京工業大学 工学院
Nさん 九州大学 芸術工学部
Tさん 早稲田大学 文学部

一般入試、学校推薦型入試、総合型入試など様々な入試形態で難関大学に合格した先輩達の話それぞれ聞くことができました。



Tさん(早稲田大学—一般選抜): 私立大学では英検優遇される大学が多いので、是非準1級ぐらいは挑戦してほしい。志望校を決めるときは背伸びをして上を目指しましょう。上を目指せば周りの環境も自分も変わることができる。努力は裏切らないとは言えないが、努力をしないと届かないので、できる限りのことをやって自信を付けて欲しい。

Sさん(東京工業大学—総合型選抜): 勉強へのモチベーションを持つ。損得で考えたら「勉強が好き」の方が断然いい。ライバルを見つけて成績を比べながら頑張れた。PDCAサイクルを大事にする。一番大切なのはCHECKで1日どのくらい進んだか、1ヶ月でどれくらい模試の成績が伸びたか確認しながら学習を進める。定期テストはダムのようなもの。授業で流れた水を止めて、定期テストで確認するので100点取るつもりで取り組む。

Nさん(東北大学 文学部—一般選抜): AOⅡでは不合格だったがそこから気持ちを切り替えて勉強することができた。AOⅡで時間をかけて取り組んだことが国際教養大の合格にもつながった。集中力を切らさないために、YouTube、スマホ・SNSから離れた。(AOⅡで合格した5人も同じ) 研究論文が自分の興味や学びにつながった。

Nさん(九州大学—学校推薦型): オンラインで面接があった。研究論文のスライド発表内容を入れて論文の書き直しをし、外部のコンクールに応募したことで、「音響を学ぶに相応しい」と自分で確認できた。習ったことを定期テストで確認すること。

3～5 学年医学部医学科志望者対象 合格体験談 (3月16日)



医学部医学科を志望する3～5年生へ対して、国立大学医学部医学科現役合格の3名の先輩から話を聞くことができました。

写真左から Mさん 神戸大学 医学部医学科
Oさん 山形大学 医学部医学科
Cさん 東北大学 医学部医学科
最難関の医学部合格を勝ち取るまでの志望理由や勉強法についてお話を伺いました。60名を超える参加者からは数多くの質問が出されました。

Mさん (神戸大学—一般選抜) : 生徒会や東北大の「科学者の卵」にも取りこんでいたので東北大 A0Ⅱにチャレンジした。子どもや家族に関する問題に取り組みたいと思っていた。その分野を調べて行くと、神戸大がその分野での研究が進んでると分かり、一般では神戸大に絞った。私立大や A0Ⅲも受験せず、その時期の勉強時間は多く取れた。青陵でやってきた短期留学・研究論文・科学者の卵・生徒会はどれも自分のマネジメント力を伸ばすのに生きている。基礎をしっかりと固めてから応用問題に取り組むべき。

Oさん (山形大学—学校推薦型選抜) : アレルギーで通院していた経験から医師への憧れがあった。成績次第では農学部も考えたが5年で医学部に絞った。東北大学を目指す(模試)成績があまり振るわず、評定がある程度よかったので山形大学の推薦を考えた。部活を通して先輩から受験の話を聞くこともできるし、人間関係も学べるし、なによりストレス解消になったので続けて良かった。

Cさん (東北大学—一般選抜) : 幼い頃入院の経験があり、医師に憧れを持った。4、5年時は工学部も考えていたが6年で医学部と決めて勉強した。臨床しか考えていなかったがオープンキャンパスで研究に関心を持ち始め、進路の幅が広く深く学べる東北大を第1志望にした。A0は部活の成績もボランティアの経験もないので考えなかったが、勉強量はA0受験者に比べ多く取れたと思う。私立医学科の合格で精神的にも楽になり本番に向かうことができた。部活を続けたことは面接でも話せるのでぜひ継続すべき。

3～5 学年 東京大学・京都大学志望者対象 合格体験談 (3月22日)



6期生の3名が東大・京大合格を見事に勝ち取りました。数日後には仙台を離れるということでしたが、現役時代と浪人時代を振り返り、参考になる話を聞くことができました。参加者は70名を超え、解散後も長蛇の列ができて質問は尽きませんでした。

写真左から Kさん 京都大学 経済学部
Nさん 東京大学 理科一類
Aさん 東京大学 理科二類

Kさん (京都大学—一般選抜) : 5年生までは一橋大を志望。研究論文の「アフリカの観光産業」で京都大学大学院の論文を読んだのがきっかけで学びたいこと・将来やりたいことは京都大にあると分かった。現役時は他の人と同じことをやっていたら京大にうからないと思ひ、基礎より応用を重視していたが、浪人して基礎・標準と過去問が大事だと思った。過去問の研究をすると3つに分けられる。①基礎・標準問題②基礎・標準を積み重ねた問題③高校の履修を超えた問題。合格最低点に達するには①②の得点割合を上げることが必要。問題を論理的に理解し、論理的に表現できるようにすること。英語の文法は input と output。英文構造解釈は S・V・O・C すべてふって音読。英単語は何回も書いて覚えた。

Nさん (東京大学—一般選抜) : 東北大かな?と初めは思ったがもっと高いところ目指そうと東大志望。進振りでは理学部に進む予定。問題集を何回もやるだけではダメ。「なぜ?」「どうつながる?」と頭の中に解法を作る。東大の問題は数字を入れ替えるだけでは解けない。現役時は解法の理解はできたが問題の演習量が足らなかった。英単語は1日100語を1週間毎日やる。その後単語のレベルを上げて鉄壁使用。圧倒的基礎力を付けてテストの下限を決めておく。模擬試験の判定の浮き沈みは気にせずにコンスタントに努力し不安に打ち勝つ。

Aさん (東京大学—一般選抜) : 獣医学の第一人者の教授がいるので東大を志望。進振りでは農学部へ進む予定。現役時は躊躇していたが、この1年では自分の分からないところを先生に分かってもらえるよう積極的に質問した。周りの人がやっていることをいいことと思いがちだが、インターネットや参考書など手を出しすぎないようにする。自分が信じたものを何周も繰り返した。英語は単語が分かれば読めるし、文法が分かればなおさら。英単語は何周もユメタンを繰り返した。文法・構文は高1までに終わらせるとよい。英作文は先生に添削をお願いすべき。部活との両立は大変だが、集中力やメリハリが付き、スキマ時間で効率よく勉強できるはず。本番に向けてしっかり食べて寝て備えることも大事。